



【火渡り祭】
火防を祈り、毎年恒例の火渡りに参加。これ本当は熱いんですよ(笑)



【卒園式】
「さいとうけんだ！」と声をかけてくれる子も。

『平成26年5月9日 読売新聞 朝刊4面』

●TPPIに関連が深い自民党の主な組織

TPPI対策委員会  西川公也 委員長 (党公約)を守った状況で決断してもらうことを願う(4月25日、記者団へ)	農林水産戦略調査会  中谷元 会長 党の方は、政府の仕事を信頼し、見守っている状況だが(4月11日、安倍首相への申し入れ後、記者団へ)	農林部会  斎藤健 部会長 農林部会長の仕事は大変だと言われているが、仕事の喜びの方が大きい(4月9日、自身の政治資金パーティーで)	TPPI交渉における国益を守り抜く会  森山裕 会長 (日豪EPAは)党としての決議がギリギリ守ら(4月11日、農林関係の会合で)
---	---	--	---

政治の現場 検証TPP

石破は続けた。
「やりたいことの希望を聞いた。健さんには一言、「困難な仕事」と、最も困難な仕事の一つである農林部会長をお願いした」
斎藤の部会長就任は昨年10月。経済産業省の官僚出身で、農水関連の政策に特別明るいわけではない。農水族議員の「指定ポスト」の一つとなつて、この部会長としては、異例の経歴だ。

過去、の部会長経験者には、江藤隆美・元総務庁長官(最終選挙の選挙区・衆院宮崎2区)、松岡利勝(元農相)(同、

農水族対決色を封印

4月7日、日本と豪州の経済連携協定(EPA)が大幅に拡大した。農水族議員が農産物団体の意向を受けて目立った動きをすれば、政府方針と板挟みになるのは目に見えていた。

強い安倍内閣と異なり、向から対決するのは得策ではない。そんな計算があるというわけだ。

夏に内閣改組を控え、その傾向はより顕著。党内では「農水族議員にも「開港場」を築くべき分野」という意見が、政府方針と板挟みになるのは目に見えていた。

4月7日、日本と豪州の経済連携協定(EPA)が大幅に拡大した。農水族議員が農産物団体の意向を受けて目立った動きをすれば、政府方針と板挟みになるのは目に見えていた。

強い安倍内閣と異なり、向から対決するのは得策ではない。そんな計算があるというわけだ。

夏に内閣改組を控え、その傾向はより顕著。党内では「農水族議員にも「開港場」を築くべき分野」という意見が、政府方針と板挟みになるのは目に見えていた。

4月7日、日本と豪州の経済連携協定(EPA)が大幅に拡大した。農水族議員が農産物団体の意向を受けて目立った動きをすれば、政府方針と板挟みになるのは目に見えていた。

強い安倍内閣と異なり、向から対決するのは得策ではない。そんな計算があるというわけだ。

夏に内閣改組を控え、その傾向はより顕著。党内では「農水族議員にも「開港場」を築くべき分野」という意見が、政府方針と板挟みになるのは目に見えていた。

【空手道】
1200名の選手が参加。昨年、千葉県が全国優勝を果たしました！



【関宿城】
関宿城まつりにて、地元の活性化に取り組む若者と意見交換。



【展示会】
絵画・書道・写真・盆栽・陶器・手工芸など、皆さんの力作にいつも驚かされます。



【ボイスカウト】
自然とふれあい、自然から学び、感性豊かな子供に育って。



【茶道】
野次と怒号が飛び交う国会から離れ、ホッとひと息。品位の大切さを実感。



【議員交流】
地元の課題に対する意見交換や近隣自治体間での連携を推進。



【剣道】
剣道の凜とした空気に、私も身が引き締まります。



【温暖化防止】「温暖化防止ながれやま」が、環境大臣表彰を受賞。緑のカーテン普及へ一歩また一歩。



【農林部会】
石破幹事長・高市政務調査会長も参加する農林部会にて、部会長として議事進行と取りまとめを行う。日本の農業が抱える課題に連日奮闘中!!



【ボーリング】
直球勝負のさいとう健にもハイスコアは取れるのでしょうか？



【つるし雛】
1年前から準備をされた作品を観賞。来年の製作ももう始まっています。



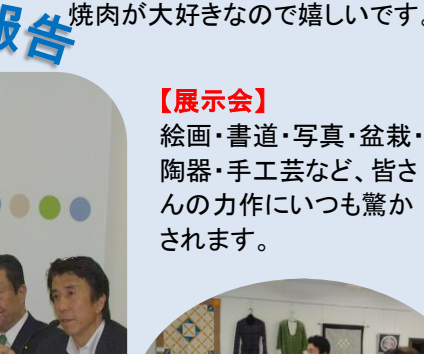
【ヘルスパレーボール】
流山発祥のスポーツとして年々拡大。これからも普及・発展に協力します。



【BBQ】
知人のバーベキュー大会に参加。焼肉が大好きなので嬉しいです。



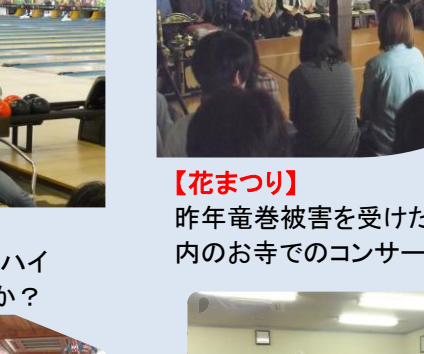
【花まつり】
昨年竜巻被害を受けた野田市のお寺でのコンサートに参加。



【夏祭り】
祭りの季節になりましたね！地元の担ぎ手の皆様を激励。



【神輿】
新しくなった神輿を前に、皆様と一緒にお祝いました。



【祝賀会】
50周年を迎えた幼稚園の歴史に脱帽。親子3代で卒園した人も!?



加えて、安倍政権の成長戦略の大きな柱として農業改革が挙げられており、こちらの方も党内議論は大変難航しました。

報道にもありましたように、農協の抜本改革、農業生産法人の規制緩和、農業委員会の首長任命制への移行など、これまた何十年かに一回の重いテーマばかりでありました。

これらのものすべてに、今国会において何とか道筋をつけることができたということで、正直ほっとしているところでもあります。

振り返ってみますと、昨年10月の農林部会長就任以来、40年ぶりのコメの生産調整の見直しから始まりまして、民主党時代に実施された戸別所得補償の廃止、農地集積の切り札である農地バンクの設立、新しい農地直接支払制度の創設、さらには、難航するTPPへの対応、7年越しのオーストラリアとの経済連携協定の締結と駆け抜けてきて、今また、60年ぶりの農協抜本改革に着手するに至り、これらすべてを農林部会で取り仕切ってきたことに対しては、実に感慨深いものがあります。

また、さいとう健の地元は、どちらかという都市近郊農業であります。この分野も大きく改革に踏み出しました。

農林部会の下に、流山在住の山田俊男参議院議員をヘッドに勉強会を作り、都市計画法や税制を見直して、都市農業を盛り上げていく方向に舵を切りました。

この国会は、さいとう健にとりまして、忘れえぬ国会となりました。

これも皆さんのおかげです。二期目の当選を果たさせていただき、政権与党に復帰させていただいたからこそだと、今ほどありがたく思えるときはございません。

ご支援いただいている皆さんに、重ねて感謝申し上げます。

【米寿を祝う会】
尊敬する秋元大吉郎元流山市長の米寿を祝い、感謝の挨拶。

祝 秋元大吉郎氏の米寿を

【街頭】
国会が休みの時には、できるだけ街中に立つよう心がけています。

祝 東漸寺幼稚園50周年

【祝賀会】
50周年を迎えた幼稚園の歴史に脱帽。親子3代で卒園した人も!?